

国労

蘇我運輸区分会ニュース

2023千葉県憲法集会①

5月6日（土）13時半～ 千葉市民会館



講演：憲法と人権問題

講師：安田浩一さん（ジャーナリスト）

全ては日本人の問題

5月3日の憲法記念日を機に毎年開催されている千葉県憲法集会、個人的には初めての参加で、大変勉強になりました。今回は憲法でも保障されている「人権」に関連して、日本国内で起こっている差別や偏見による様々な実態、傷つき

苦しむ人たち、自分たちはどう考え、改善に向けていくのかを徹底した安田さんの調査、分析からの報告となりました。

安田さんのすごいところは、差別で苦しんでいる人たちは勿論のこと、差別する側の人、あるいは現場に入り込んで、とことん話をすると

いう取材体制から、自分も含め、言葉ばかりで何チャラ言ってるばかりの団体の

*差別だらけの日本

政治家にはない大変重みのある報告でした。

また、最後の方で言われた「朝鮮人差別による様々な事象、事件、障害者差別による事件、これは朝鮮人問題ではありませんが、障害者問題ではありません、全て（私たち）日本人問題なんです」という言葉には、脳天に鉄槌を振り下ろされたような衝撃を受けました。

自分はこの問題に関して、まだまだ無知の部分があり、今までも

ちゃんと向き合ってたんだろうかと、改めて思い知らされました。終わらない朝鮮人差別

関東大震災の大混乱時に「朝鮮人が井戸に毒を入れた。暴動を起こしている」といったデマ（大手新聞までが乗っかってしまった）があつたという間に全国に広まり、何の罪もない6千人もの朝鮮人が虐殺された歴史はご存知の通りかと思えます。その際、朝鮮人の選定を言葉でも行っていて、地方から来た訛りのある人も「怪しい」と疑いをかけられ、大勢の日本人も殺されたという事実には驚きました。

この事件が遠い過去の話かと思いきや、何とつい先日の石川県の地震の際にもSNS上で

「大地震が起こった。朝鮮人が火をつけるぞ、毒を入れるぞ、暴動を起こすぞ、気をつける」といった根も葉もないデマがあつたという間に広まったという話にも驚きました。それどころではなく、昨今の災害時には必ずといっていいほど、こうした朝鮮人を標的にした差別的な書き込みが流されるという実態に、同じ日本人として恥ずかしい、情けないといった感情以上に今回は何故こんな一回は恐怖さえ感じた次第であります。

正しい情報で行動しよう！



「大地震が起こった。朝鮮人が火をつけるぞ、毒を入れるぞ、暴動を起こすぞ、気をつける」といった根も葉もないデマがあつたという間に広まったという話にも驚きました。それどころではなく、昨今の災害時には必ずといっていいほど、こうした朝鮮人を標的にした差別的な書き込みが流されるという実態に、同じ日本人として恥ずかしい、情けないといった感情以上に今回は何故こんな一回は恐怖さえ感じた次第であります。

☆ 更に恐いのはスマホでしか情報源のない若者たちがこれを鵜呑みにしてしまうことです。